

常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日 3月11日(水)
3月17日(火)
3月31日(火)

案件 議案12件、報告1件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
平成26年度墨田区一般会計
補正予算(議案第1号)

財政調整基金積立金、公共施設整備基金積立金、図書館管理運営費などを追加する一方、曳舟たから通り整備事業費などの事業執行残額を減額し、差引き5億1860万円を追加する

経費の削減につながる取組については、積極的に進めるべきである

問
ひきふね図書館建設に係る経費を首都圏不燃建築公社への割賦払いから、起債に借り換えることで、どのくらい経費が削減されるのか。

答
今回、東京都と協議が調ったので起債に借り換えるもので、今後の利息負担を考慮すると約1億円の削減効果が見込まれる。

事業執行残額については、基金に積み立てるだけでなく、更なる区民サービスの充実に充てるべき

問
最終補正予算で財政調整基金や公共施設整備基金に積み立てているが、本来は今年度の区民サービスの充実に充てるべきである。

答
最終補正予算では、公共施設整備基金は今後の施設整備計画、財政調整基金は年度間調整や災害対策などを考慮して積立てを行っている。

可決
物品の買入れについて

すみだ北斎美術館の展示等に供するため、肉筆画を買入れれるもの
品目/隅田川両岸景色図巻
契約金額/1億4904万円

金額の妥当性について判断するのは難しかったのではないかと

問
高額な作品だが価格の妥当性についてどのように判断したのか。
資料収集委員会や資料評価員会で作品の価値について議論し、妥当であると判断した。

答
すばらしい作品であるが、とても高額である。区民の喜ぶしほが大事である

意見
3、4年前の寄付金を原資として購入することだが、この間にも一般財源を使って他の作品を購入しており、賛成できない。



葛飾北斎画「隅田川両岸景色図巻(两国橋付近)」

可決
平成26年度墨田区一般会計
補正予算(議案第32号)

緊急経済対策として、子育て応援商品券交付事業費、区内共通プレミアム商品券発行事業費など、1億4425万5千円を追加する

区民文教委員会

開会日 3月5日(木)
3月17日(火)

案件 議案7件、報告2件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
すみだ北斎美術館の管理運営に関する条例(新設)

すみだ北斎美術館の新設に伴い、同施設の開館時間、休館日、利用料金等のほか、指定管理者の指定に関し必要な事項を定めるもの

北斎作品の収集等、区と指定管理者との役割分担はどのようにするのか

問
北斎に関する作品・図書等の収集に関して、この条例案では区だけでなく指定管理者も行うように読み取れる。その役割分担についてどう考えているのか。

答
指定管理者には施設の管理運営にあたってもらい、区と協定を結ぶこととなる。収集への協力義務や側面支援という役割を担ってもらうことは考えているが、北斎に関する作品・図書等の収集については、今までと同様に議会の議決等を踏まえ区が直接行う。

緊急経済対策として効果的な取組を

意見
自治体の取組によって効果が高まるので、区民が消費したくなるようなアイデアが大事である。

意見
低所得者にとっては消費税増税の影響が大きい。生活困窮者を支援するような取組も検討してほしい。

地域とのつながりや区内外への情報発信の取組が大切である

問
区立の美術館として、地域とのつながりを大事にしてほしい。また、北斎に興味や関心のある区外の方へも幅広く情報発信してほしい。

答
指定管理者の選定に当たり、地域との関わり方は大きなウェイトを占めようと思う。また、北斎の顕彰に賛同していただける区内外の方へも積極的に発信していきたい。

館長の人選についての考えを問う

問
北斎美術館の館長には、学術的なものを追い求める方よりも、美術館とともに地域のにぎわい創出に貢献できるような方になってもらいたい。どのように考えているのか。

答
館長人事については様々な考え方があって、新区長の判断に委ねたい。

館内の有料施設の利用想定は

問
館内に設置される有料施設は、どのような利用を想定しているのか。また、施設の位置付けを条例に明記しておくことも必要ではないか。

答
美術館の運営に支障が出るような利用は難しいと思う。基準は規則等で定め、周知していきたい。美術館を拠点として地域のにぎわいを創出することが必要

意見
美術館を建てるのが目的ではなく、美術館を拠点に地域のにぎわいを創出していくことが必要である。

北斎美術館の建設そのものをいったん凍結すべき

意見
北斎美術館の建設については、依然として反対の声が根強い。建設そのものをいったん凍結すべきという立場から、条例案には反対する。

可決
墨田区立幼稚園の保育料等に関する条例(一部改正)

子ども・子育て支援法の制定により幼稚園の利用について施設型給付制度が創設されることに伴い、保育料の月額を改定するもの

新制度となるのでサービスの拡充を

意見
保育料増額はやむを得ないと思うが、新制度となりサービスを拡充していくことが大事である。

子育て支援に逆行するので反対する

意見
全体の7割の方の保育料が値上げとなり、子育て支援に逆行するので条例案には反対する。

可決
すみだトリフォニーホールの指定管理者の指定について

平成28年4月1日から5年間、公益財団法人墨田区文化振興財団を指定管理者に指定するもの
非公募から公募に変更したことは評価する

問
公募に変更したことは評価するが、現指定管理者しか応募がなかった点についての見解を問う。

答
公募により、経費削減や透明性を高められたと思うが、現状でも稼働率が極めて高く、施設としての制約もあることが要因と考える。



すみだトリフォニーホール

観光対策特別委員会

開会日 3月16日(月)

墨田区観光振興プラン(素案)について(平成27~32年度)

委員からは、「現在の観光振興プランを総括すべき」「魅力的な観光プロモーションを最小限の費用で行うべき」などの意見がありました。

観光消費額等調査の結果報告について

委員からは、「消費が区内の目玉施設に集中しているので、まち歩きが楽しくなるような整備をすべき」「次の観光振興プラン中間年を見据えて再度調査をすべき」などの意見がありました。

そのほかに、「外国人観光客等の実態及び観光ニーズ等調査の結果報告について」「区内循環バスについて」報告がありました。

行財政改革等特別委員会

開会日 3月16日(月)

墨田区行財政改革実施計画(平成23年度~27年度)の取組状況について

行財政改革の成果と項目別の進捗状況などについて説明がありました。
委員からは、「子ども・子育て支援新制度に向けて、相談窓口を一本化するべき」などの意見がありました。

第1次公共施設マネジメント実行計画(平成25~27年度)の進捗状況について

実行計画の中、民間活力の活用や施設の統廃合等の方向性についてなどの説明がありました。
委員からは、「施設を廃止する場合、利用者の声を聞き、合意の上で行うべき」などの意見がありました。

産業都市委員会

開会日 3月9日(月)
3月17日(火)
3月31日(火)

案件 議案3件、報告3件

◆主な審査状況等を紹介します。

可決
墨田区建築審査会条例
(一部改正)

マンション建替え円滑化法の改正により、耐震性不足のマンションの建替えの際の容積率制限の緩和に関して、建築審査会の同意を要するとされたことに伴い、必要な改正を行うもの

マンション建替え円滑化法の改正の背景は

問 今回の法改正の背景には、東日本大震災の後、耐震性が不足しているマンションの建替えが進んでいない問題があると理解しているが、どのような状況になっているのか。

答 おっしゃるとおりである。改正法におけるマンションの建替えは、耐震性が不足していると区が認定したマンションについて、区分所有者の5分の4以上が賛成することによって可能となる。また、売却に反対した方にも、売却の分配金は均等に支払われる。

マンション建替えに反対する者を追いつく問題がある

意見 この改正法に基づくマンション建替えは、区分所有者の5分の4以上が賛成であれば、反対の方を追い出すことができるもので重大である。また、容積率制限の緩和は乱開発を促進することにもなる。重大な問題をはらむ法改正に基づく条例改正であり、賛成できない。

可決
墨田区立公園条例
(一部改正)

旧安田庭園内の西国公会堂を廃止するほか、緑町公園内にすみだ北斎美術館を新設するもの

北斎美術館の建設は、凍結して見直しを

意見 両国公会堂の廃止はやむを得ないが、北斎美術館の建設には反対なので、条例改正には賛成できない

報告
墨田区交通バリアフリー道路特定事業計画(素案)

道路のバリアフリー整備を推進するための計画の素案についての報告

自転車の抜本的対策を

問 商店街や歩道に駐車された自転車が交通の妨げになっており、抜本的な対策が必要である。

答 大きな課題だと認識している。様々な観点から検討したい。

自転車レーンに車を停めてもよいか

問 曳舟川通りの自転車レーンに荷さばきのためのトラックが停車しているが、これは違法ではないのか

答 自転車レーン内を車が走ってはならないことになっているが、荷さばきなどのための停車はできる。



自転車走行レーン

福祉保健委員会

開会日 3月6日(金)
3月17日(火)

案件 議案9件、報告5件

◆主な審査状況等を紹介します。

可決
墨田区保育所等の利用者負担額を定める条例(新設)

保育所等の利用について施設型給付制度が創設されること等に伴い、保育所等の利用者負担額を定めるもの

今後の保育料はどうなっていくのか

問 標準時間保育と短時間保育に係る保育料は、経過措置として、平成27年度は据え置きとされているが、今後の保育料はどうなるのか。

答 短時間保育料は基本的に現行のまま維持し、標準時間保育料は最終的に平均で20%程度上がる。

可決
墨田区介護保険条例
(一部改正)

第1号被保険者に係る平成27年度から29年度までの保険料率を定めるとともに、地域支援事業の見直しに伴い、必要な改正を行うもの

新しい介護予防事業への移行の準備は進んでいるのか

問 本区は制度の開始が平成28年4月からであるが、要支援1・2の方が専門的なサービスを受けられずに状態が悪化する心配はないのか。

答 適切なケアプランを作成し、適切なサービスを提供できるように、コーディネーター等を配置していく。

少しでも介護保険料を引き下げることが

問 介護給付等準備基金を全額繰り入れることにより保険料を引き下げるべきではないか。

答 介護保険制度を安定的に運営するためには、一定程度の基金は必要である。

可決
墨田区子どものための教育・保育給付に係る報告等の違反に対する過料に関する条例(新設)

子ども・子育て支援法の規定による報告等の命令に従わない保護者・事業者等に対して科する過料について必要な事項を定めるもの

何のために罰則を設けるのか

問 今まで区民と行政は信頼関係で書類等のやり取りを行っており、罰則を設けることが必要なのか。

答 これまでも信頼関係の上に成り立っているが、公平公正な制度として信頼性を高めることを目的としている。

報告
墨田区次世代育成支援行動計画及び墨田区子ども・子育て支援事業計画(案)

平成27年4月の子ども・子育て支援新制度の施行に向け策定した計画の素案及びパブリックコメントの実施結果についての報告

病児・病後児保育の整備はどう進んでいるのか

問 病児・病後児保育の需要は増加していくと予想されるが、どのように整備を行っていくのか。

答 病児保育については、病院等の専門機関の中に設置することがあるべき姿だと考えているので、医療機関と連携して整備を進めていきたい。

議会改革を進めてきました

墨田区議会は、議会改革検討委員会を設置し、平成25年3月から2年間にわたって議論を重ね、検討結果の報告をまとめました。

【検討した項目】

結論が出て実施している項目

■ 区民アンケートの実施

議会に対する区民の意向などを把握するため、調査を実施しました。

■ 陳情者からの趣旨説明

請願・陳情の審査を充実したものとすため、希望者からは、直接その趣旨をお聞きしています。

■ 区議会だよりの充実

区議会だよりの紙面を増やし、内容の充実に取り組んでいます。

■ 災害時の議会対応内規の見直し

災害時に区議会が迅速・適切に対応するための規程を定めました。

■ 議員研修の充実

議員の資質向上などを図るため、議員研修会を実施しています。

※8面で紹介しています。

そのほか、会議資料の配布日の前倒し、議員個人のタブレット端末の利用範囲の拡大を実施しました。

議会改革の方向性

墨田区議会は、「より区民に開かれた議会の実現」及び「議会権能の強化」に取り組むこととしています。

引き続き検討を行う項目

■ 議会報告会の実施

板橋区と豊島区などで実施された議会報告会の調査を行いました。『定例会の結果を報告するか、特定のテーマについて意見交換を行うか』『議員個人の意見の取扱いをどうするか』『実施する回数・時期』などで意見が分かれています。

■ 議会映像配信の拡充

台東区議会でのユーストリームによる映像配信の実施状況を調査したほか、ユーストリーム等の活用におけるコストや広告の挿入の是非、現在の配信方法の改善などについて議論してきました。

■ タブレット端末の導入(ペーパーレス化)

他の議会でのタブレット端末の活用実態について専門業者から説明を受けたほか、資料の電子化等の活用方法をはじめ、セキュリティ対策、コスト、撮影や発信等の取扱いについて議論してきました。

■ 議会モニター制度の実施

区民からの要望、提言、その他の意見をお聞きする議会モニター制度の実施について、目的や効果、モニターの人選について議論してきました。

※報告の全文は、区議会ホームページに掲載しています。



議会改革検討委員会のようす

予算特別委員会のもよう

各党派等 予算に対する主な意見

賛成 自由民主党

■財政基盤の強化に向け、事務事業の見直し等、実のある取組を強く要望する。さらに、歳入確保のため、区税や国民健康保険料等の更なる収納率向上のための、部署横断的な努力を求める。

■平成27年度から始まる各種制度改革に対して、区民にとって何が一番重要かを的確にとらえた対応を望む。

■大学誘致の交渉過程等を明らかにし、すみだ中小企業センター等周辺施設のあり方も含めた方向性の検討を求める。

■第10回食育推進全国大会が墨田区で開催される。食育の先進自治体である墨田区の魅力を全国にアピールできるよう、全力で取り組んでほしい。

■すみだ北斎美術館の開館までに、約束した5億円の寄付金を集めることを改めて求める。

反対 日本共産党

■消費税増税等により景気が悪化し格差と貧困が広がる中で、区民に一番身近な区政が、暮らしを守るという自治体本来の役割を果たすことが強く求められている。予算案の中には「高齢者の補聴器購入費の助成」「認可保育園の定員拡大」等、我が党が要望してきた事業も盛り込まれているが、区民の負担軽減を図る施策や貧困対策はほとんど見られない。一方で区財政を圧迫し、他の区民施策に大きな影響を及ぼすすみだ北斎美術館の建設を進めていることは、区政のあり方が厳しく問われる。

■我が党は、すみだ北斎美術館の建設を凍結し、国民健康保険料や介護保険料の引下げなどを行う予算組替え案を提案したが、区民の暮らしを応援する区政への転換を強く求める。

賛成 公明党

■建替えの際、木密不燃化プロジェクトの中で、木造耐火建築に対して除却費用と設計費用の支援を行うことは評価する。木造密集地域の建替えが前進できるよう周知を要望する。

■区内循環バスの観光客利用者は少ない。利用状況の分析とともに、住民の利便性を考慮したルートとの検討を要望する。

■保育園・児童クラブはニーズに合った増設が必要で、切れ目のない子育て支援の仕組みを求める。

賛成 すみだの絆

■子ども・子育て支援新制度のもとで関連施策への計画的事業展開が強く求められる。また、介護保険制度の改正が予定されているが高齢者が安心して暮らせる体制づくりを求める。

■両国観光まちづくりブランドデザインへの推進に当たり、JR両国駅・相模協会との更なる連携強化を強く望む。

■すみだ北斎美術館の開館は、すみだの活性化に寄与すると考えられるが、北斎が区民に愛され尊敬される存在となるための美術館でなければ価値はない。北斎への理解を深める永続性のある取組を全庁挙げて行うことを求める。

■観光施策としての区内循環バスは区民の足として定着してきたが、長く安定した営業運行ができるようバス事業者と区双方による体制・仕組みづくりを求める。

反対 墨田オンブズマン

■国際ファッションセンターへの約14億円の貸付金は速やかに返済させ、区の起債残高を減らすべきである。

■すみだ北斎美術館関連事業に計上された多額の予算は、待機高齢者問題や待機児童対策に使うべきである。

■船着場の利用状況等を見ると、舟運活性化事業は廃止すべきである。

■文化振興財団への北斎関連事業の補助金は削除すべきである。

予算特別委員会委員(16人)

◎ 沖山 仁	千野美智子
○ 佐藤 篤	高柳 東彦
○ しもむら 緑	坂下 修
大瀬 康介	西原 文隆
細田 一夫	瀧澤 良仁
福田はるみ	広田 充男
じんの博義	かたくら 洋
加納 進	西 恭三郎

(◎委員長 ○副委員長)

平成27年度	
墨田区各会計歳入歳出予算額	
総額	1,668億8,900万円
一般会計	1,097億1,100万円
国民健康保険特別会計	340億2,400万円
介護保険特別会計	181億3,400万円
後期高齢者医療特別会計	50億2,000万円

主な質疑

問 すみだ北斎美術館の寄付金は、次の区長にどうつなげていくのか

答 すみだ北斎美術館は、開館後に管理運営費がかかる。寄付金が山崎区長の代だけで終わらないために、次の区長にどうつなげていくのか。

問 開館後も寄付を募りたいと考えている。今回の予算案に、ふるさと納税をすみだ北斎美術館の寄付に活用するための経費を計上している。次の区長には、ふるさと納税に力を入れ、管理運営費に充てるための寄付金を集めるように引き継ぎたい。



すみだ北斎美術館の模型(区役所1階)

問 すみだ北斎美術館の建設について、知らない区民や反対している区民が多い

答 すみだ北斎美術館の管理運営費は毎年1億円以上かかる。将来の財政推計も示し、もっと区民の理解を得た上で進めるべき。区民全体を見ると、この問題を知らなかったり、反対したりしている人が圧倒的に多い現状を、どう受け止めているのか。

問 全ての区民に理解いただいている状況ではないことは承知しているが、福祉施策などを行うためにも、その原資となる税収の増が求められる。美術館建設などによって区の活性化を図っていききたいので、ご理解願う。

問 区内循環バスは、このままでいいのか

答 観光振興目的で導入した区内循環バスは好評であるが、区民の利用が8割なのに対して、観光客の利用は2割である。このままでいいのか。観光まち歩きを実現する目的で循環バスを導入した。多くの方に観光の視点でご利用いただけるよう、必要があれば、施策を行う必要がある。

問 終戦70周年平和祈念事業は、単なる鎮魂イベントに終わらせないよう

答 終戦70周年平和祈念事業を単なる鎮魂イベントに終わらせないでほしい。事実を後世に伝え、人々が苦しめられてきたことを正しく世界に発信してほしい。どう考えるか。

問 戦争の悲惨さ、平和の大切さを恒久的に訴えていく必要がある。風化させないために、この事業を計画した。

問 鐘ヶ淵の踏切立体化の早期実現を

答 鐘ヶ淵の踏切立体化を進めるためには、区がまちづくりを進めることや地元の機運の盛り上げを示すことが、東京都への意思表示になるのではないかと。

問 東京都が立体化をするために必要である。できるかぎり前進するよう、区として地域と十分に相談していききたい。



伊勢崎線第17号踏切(鐘ヶ淵通り)

議会の基礎知識

Q1 予算とは?

A1 一定期間における収入と支出の見積りまたは計画を予算といいますが、予算は一般会計と特別会計に区分されます。特別会計は、特定の事業を行う場合に特定の歳入を特定の歳出に充て、一般の歳入歳出と区分して経理の明確化を図るような場合に、法律や条例に基づいて設置することができます。墨田区には3つの特別会計があります。

Q2 予算はどのように決まるの?

A2 区長は施策を実現するために予算を編成します。新年度の当初予算案が確定すると、第1回定例会で区長から区議会に議案として提出されます。

墨田区議会は、議案の提出を受け、毎年、議員の半数で構成する「予算特別委員会」を設置して、9日間わたって当初予算の審査を行います。

予算特別委員会では、歳入の見込みは確実か、新規・継続事業の考え方や適正な予算が計上されているかなどの視点から議論を交わし、審査します。

委員会最終日には、各党派が予算に対する意見を述べたのち、採決を行います。

その後、本会議で議決して当初予算が成立すると、4月からの執行が可能となります。

平成27年第1回定例会 議決議案と各会派等の賛否の状況

○賛成 ×反対 ※新すみだは3月31日の会議を欠席

件名	会派名 ()内は会派所属議員数								議決結果		
	自民党 (13)	公明党 (7)	共産党 (5)	きすな (3)	民主ク (1)	墨田オ (1)	新すみだ [※] (1)	無所属 (1)			
予 算	平成26年度墨田区一般会計補正予算(議案第1号)	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
	平成27年度墨田区一般会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
	平成27年度墨田区国民健康保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	平成27年度墨田区介護保険特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	平成27年度墨田区後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	平成26年度墨田区一般会計補正予算(議案第32号)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	平成27年度墨田区一般会計補正予算(議案第34号)	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決	
区長提出議案	墨田区附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区情報公開条例及び墨田区個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区行政手続条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区特別職給料等及び政務活動費審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区コミュニティ会館条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区地域集会所の管理運営に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	両国会堂の管理運営に関する条例及び両国会堂の休止に関する条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	すみだ北斎美術館の管理運営に関する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
	墨田区立幼稚園の保育料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区建築審査会条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区立公園条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	×	○	○	可決	
	墨田区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	すみだ福祉保健センター条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区女性福祉資金貸付条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区指定介護予防支援の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区子どものための教育・保育給付に係る報告等の違反に対する過料に関する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
	墨田区保育所等の利用者負担額を定める条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
墨田区特別保育の実施に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決		
墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決		
墨田区教育委員会教育長の給料等及び勤務に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	欠	○	可決		
契約	物品の買入れについて	○	○	×	○	○	○	○	○	可決	
その他	すみだトリフォニーホールの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	×	○	○	可決	
提出議案	決議	過激武装組織ISIL(イスラム国)によるテロ行為を非難する緊急決議	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	条例	墨田区議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

会派等の所属議員

略称	会派名等	所属議員名(五十音順)
自民党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、坂下 修、佐藤 篤、しもむら緑、瀧澤良仁、田中邦友、出羽邦夫、中沢えみり、西原文隆、林 恒雄、樋口敏郎、福田はるみ
公明党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、高橋正利、千野美智子、とも宣子、広田充男
共産党	日本共産党墨田区議会議員団	かたくら洋、鈴木順子、高柳東彦、西 恭三郎、はらつとむ
きすな	地域連合「すみだの絆」	田中 哲、西村孝幸、細田一夫
民主ク	民主クラブ	あべきみこ
墨田オ	墨田オンブズマン	大瀬康介
新すみだ	新しいすみだ	井上ノエミ
無所属	無所属	山本 亨

議員研修会を開催
見附市長 久住時男氏が講演

講演内容
「オンリーワンのまちづくり」
講師 久住 時男 見附市長

講演概要
見附市の人口は現在4・2万人で、2040年には1万人減少し、高齢化率も28%から38%になると見込んでいる。そこで、従来の健康施策を発展させ、まちづくりを通じた「健康」の実現に取り組んでおり、「食生活」「運動」「生きがい」「検診」の4本を柱にすえ、いきいき健康づくりを進めている。例えば、栄養バランスのとれた食事を摂取することの推進や、参加者の体力年齢が若返り、医療コストも下がる効果も現れている運動教室、生きがい対策としての中・高年の仲間づくりの応援、小学校4年生からの継続的な血液

次の定例会は6月に開かれます。

会派構成等が一部変わりました
平成27年1月22日付けで、山本亨議員の所属が「墨田区議会自由民主党」から無所属へ変更になりました。また、同日付けで山本亨議員が議会運営委員会委員を辞任し、後任に福田はるみ議員が選任されました。平成27年4月1日付けで西恭三郎議員が議会運営委員会委員を辞任し、後任に高柳東彦議員が選任されました。



検査を実施している。こうした取組の結果、見附市の介護認定率は新潟県20市の中で、ここ数年連続して1位から2位を占めている。また、「健康基本条例」と「歩こう条例」を制定し、自律的に歩くことを基本としたまちづくりを通じて、スマートウエルネスシティを目指している。外出したくなる施設や人々のためり場の整備をはじめ、病院や介護施設等を市の中心に配置し、お年寄りでも歩いて大体の施設を回れるようにしている。また、歩きやすい道路の整備、車に頼らないで済む公共交通の再整備を行っているほか、居住ゾーンと生活サービス拠点ゾーンを区分し、ライフステージに応じた住替えを促進している。さらには、人材育成、地域コミュニティの構築と協働のまちづくりを進めている。